

## 鳥取県経済 9月の動き

## 概況

県内の経済活動は、個人消費では、エコカー減税等の影響もあり新車販売台数は前年を上回ったが、大型小売店販売額は、消費者の買い控え意識が高く前年を下回る状態が続いている。建設関係は、住宅着工で前年割れの状況が続いたが、公共工事は緊急経済対策の発注増もあり前年を上回った。生産活動は一部に持ち直しの動向が伺えるものの水準は低く、雇用情勢も依然として厳しさが続いており、総じて県内の景気は低調である。

生産活動では、鉱工業生産指数は前月比（季調済）が6ヶ月連続で上昇し、前年比（原指数）では2ヶ月連続で前年を上回った。個人消費では、自動車販売が3ヶ月連続で前年を上回り、スーパー売上高（店舗調整後）も10ヶ月ぶりに上昇したが、百貨店売上高は18ヶ月連続で前年割れとなった。ホームセンターは2ヶ月ぶりに前年を下回ったが、家電量販店は12ヶ月ぶりに前年を上回った。建設関係では、公共工事の請負金額が2ヶ月連続で前年を上回り、住宅着工戸数は9ヶ月連続で前年を下回った。

生産活動をみると、鉱工業生産指数（季調済）は、食料品・たばこや電気機械などが低下したが、一般機械や電子部品・デバイスなどが上昇し、前月比3.7%上昇の99.8となり、6ヶ月連続で前月を上回った。出荷指数は、電気機械などが低下したが、一般機械や食料品・たばこなどが上昇し、同4.4%上昇の88.3となり、4ヶ月連続で前月を上回った。在庫指数は、プラスチック製品や金属製品などが低下したが、鉄鋼や電子部品・デバイスなどが上昇し、同3.1%上昇の96.5となり、5ヶ月ぶりに前月を上回った。

建設では、公共工事の請負金額は、市町村は前年を下回ったが、国と県などは前年を上回り、全体でも2ヶ月連続で前年を上回った（前年比42.2%増）。新設住宅着工戸数は、持家が12ヶ月連続で前年を下回り、分譲住宅も3ヶ月連続で前年割れとなったことから、全体でも169戸（同41.7%減）と9ヶ月連続で前年を下回った。

個人消費では、百貨店売上高が前年比12.7%減と18ヶ月連続で、ホームセンターも同1.3%減と2ヶ月ぶりに前年を下回ったが、スーパーは同5.9%増と10ヶ月ぶりに、家電量販店も同8.1%増と12ヶ月ぶりに前年を上回った。自動車販売は、乗用車が4ヶ月連続で前年を上回ったが、軽自動車は目立った新車投入がなく3ヶ月ぶりに前年を下回り、総数では3.9%増と3ヶ月連続で前年を上回った。

企業倒産は、件数が2件（前年比50.0%減）と6ヶ月連続、負債総額も1億6千万円（同57.9%減）と8ヶ月連続で前年を下回った。

雇用情勢は、新規求職者数が10ヶ月ぶりに前年比減少したが、新規求人数も24ヶ月連続で前年を下回った。新規求人倍率は0.88倍（前月0.88倍）で同水準で推移し、有効求人倍率は0.48倍（前月0.46倍）で0.02ポイント上昇したが、8ヶ月連続で0.4倍台となった。

鳥取市の勤労者世帯消費支出は248,832円で、前年比7.8%減となった。

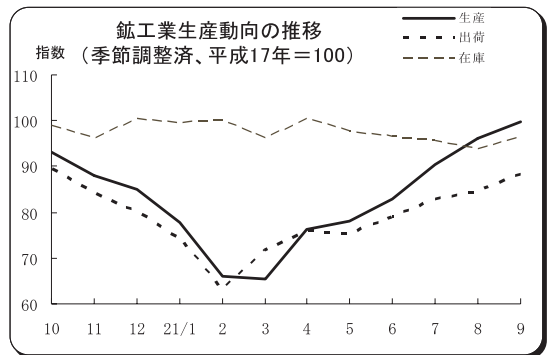
# 生 産

## 【鉍工業生産動向】

9月の鉍工業生産動向では、季節調整済の生産指数は、一般機械や電子部品・デバイスなどが上昇したが、食料品・たばこや電気機械などが低下し、前月比3.7%上昇の99.8となり、6ヶ月連続で前月を上回った。出荷指数は、一般機械や食料品・たばこなどが上昇したが、電気機械や木材・木製品などが低下し、同4.4%上昇の88.3となり、4ヶ月連続で前月を上回った。在庫指数は、鉄鋼や電子部品・デバイスなどが上昇したが、プラスチック製品や金属製品などが低下し、同3.1%上昇の96.5となり、5ヶ月ぶりに前月を上回った。

原指数（前年比）では、生産指数は、電気機械や食料品・たばこなどは上昇したが、電子部品・デバイスや一般機械などが低下し、前年比2.0%上昇の94.9となり、2ヶ月連続で前年を上回った。

出荷指数は、ゴム製品や木材・木製品などが上昇したが、電子部品・デバイスや一般機械や金属製品などが低下し、同6.6%低下の85.2となり12ヶ月連続で前年を下回った。在庫指数は、食料品・たばこや電気機械などが上昇したが、電子部品・デバイスや窯業・土石などは低下し、同1.0%低下の98.4と5ヶ月連続で前年を下回った。



鳥取県業種別鉍工業生産指数 (平成17年=100、前月比・指数は季節調整済、前年比原指数)													全 国 鉍 工 業 生 産 指 数 17年=100	
鉍 工 業		金 属 品	一 般 機 械	電 気 機 械	情 報 通 信 機 械	電 子 部 品 デバイス	窯 業 土 石	プ ラ ス チ ッ ク 製 品	パ ル プ 紙 ・ 紙 加 工 品	織 維	食 料 品 ・ タバコ	指 数		前 月 比
ウエイト	10,000.0	506.7	538.1	1,355.6	1,383.7	1,848.2	518.9	303.8	436.9	425.5	2,011.0		100	
		前 年 比												
17年	100.0	—	▲10.6	▲2.4	▲10.1	4.4	▲16.2	▲24.9	▲35.9	▲4.6	0.3	▲8.8	1.8	1.3
18年	107.6	—	▲7.6	4.0	23.4	5.7	36.6	▲10.9	▲0.3	3.3	6.4	▲1.3	4.5	
19年	100.2	—	▲6.9	▲5.4	3.2	▲5.6	▲9.5	▲6.7	▲34.5	6.7	4.1	▲4.8	▲9.8	2.8
20年	93.8	—	▲6.3	▲4.4	▲25.6	6.1	×	▲0.9	▲9.2	▲1.7	▲2.2	▲5.2	1.4	▲3.4
9	95.2	3.2	3.0	▲8.3	▲20.6	15.8	×	9.1	▲14.5	9.9	▲11.7	▲2.2	8.7	0.4
10	95.1	▲2.5	▲4.7	▲16.1	▲6.8	8.2	×	7.4	▲12.8	3.7	▲13.3	▲16.4	2.0	▲6.6
11	89.1	▲5.5	▲16.3	▲18.2	▲27.9	▲2.3	×	▲13.2	▲17.1	▲7.7	▲25.2	▲11.7	5.8	▲16.5
12	81.8	▲3.5	▲17.3	▲21.8	▲43.0	▲9.1	×	▲26.8	▲14.9	▲17.6	▲27.0	▲10.4	22.1	▲20.7
21.1	78.2	▲8.5	▲24.0	▲18.5	▲32.5	▲11.0	×	▲47.3	▲26.7	3.3	▲31.3	▲17.9	1.0	▲30.9
2	67.8	▲15.0	▲35.8	▲29.7	▲45.4	▲32.3	×	▲54.8	▲22.4	▲8.6	▲33.5	▲19.3	▲2.2	▲38.4
3	66.2	▲0.9	▲31.5	▲44.9	▲53.7	▲25.2	×	▲58.3	▲12.9	▲5.1	▲25.8	▲24.7	2.0	▲34.2
4	76.4	16.6	▲15.9	▲43.3	▲33.7	▲12.3	×	▲52.7	▲26.3	▲15.5	▲12.7	▲32.8	9.6	▲30.7
5	78.2	2.4	▲20.6	▲37.1	▲44.7	▲20.4	×	▲47.0	▲24.1	▲8.0	▲38.0	▲24.8	5.4	▲29.5
6	83.0	6.1	▲10.4	▲25.5	▲35.5	▲10.0	×	▲37.0	▲19.2	▲7.7	▲18.0	▲20.7	18.1	▲23.5
7	90.4	8.9	▲5.7	▲24.9	▲26.2	▲3.9	×	▲21.8	▲15.1	▲18.3	▲14.3	▲15.9	9.4	▲22.7
8	96.2	6.4	3.9	▲21.6	▲30.4	20.9	×	▲19.0	▲4.5	▲4.6	▲18.2	▲14.4	21.6	▲19.0
p 9	99.8	3.7	2.0	▲15.4	▲16.4	8.0	×	▲14.3	▲4.6	▲27.6	▲6.4	▲18.5	2.4	▲18.4
21年9月の 指数(季調済)	99.8	—	—	71.6	77.0	111.6	×	84.0	48.3	86.9	95.4	77.7	94.9	85.7

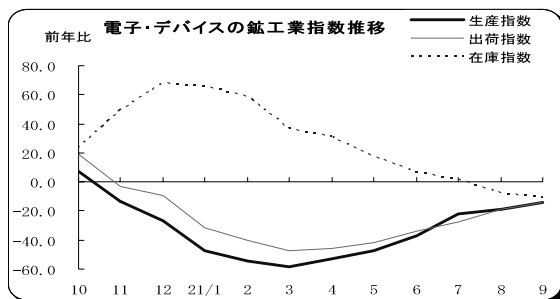
※pは速報値、rは修正値

# 生 産

## 【電子部品・デバイス】

～生産指数は11ヶ月連続で低下～

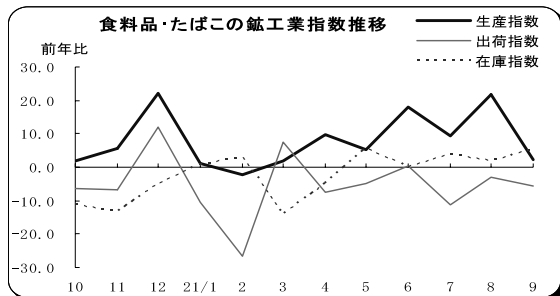
電子部品・デバイスの生産指数（原指数、9月）は、半導体素子（発光ダイオードなど）や液晶素子（大型液晶素子など）などは上昇したが電子・通信機器用部分品（プリント回路板）などが低下したことから、前年比14.3%低下の83.2と11ヶ月連続で前年を下回った。出荷指数（原指数）も同14.3%低下の75.1と10ヶ月連続で前年を下回った。在庫指数（原指数）は同11.0%低下の74.4と2ヶ月連続で前年を下回った。



## 【食料品・たばこ】

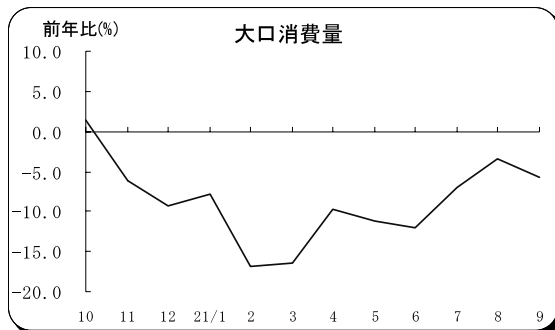
～生産指数は7ヶ月連続で上昇～

食料品・たばこの生産指数（原指数、9月）は、その他の食料品（しいたけ菌）などが上昇したが冷凍水産食品などは低下したことから、前年比2.4%上昇の91.0と7ヶ月連続で前年を上回った。出荷指数（原指数）は同5.7%低下の72.9と3ヶ月連続で前年を下回った。在庫指数（原指数）は同5.2%上昇の101.0と3ヶ月連続で前年を上回った。



## 【大口電力消費量】11ヶ月連続で減少

9月の大口電力使用量は、主力の機械（前年比7.7%減）・鉄鋼（同21.7%減）やパルプ・紙（同0.8%減）などが減少したことから、全体でも同5.7%減と11ヶ月連続で前年を下回った。

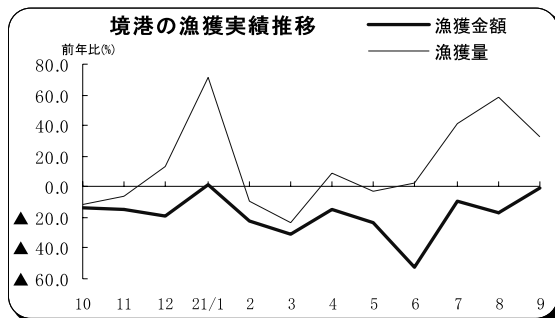


## 【水産業】漁獲金額は8ヶ月連続で前年割れ

境港の9月の漁獲量は9,959トン（前年比32.2%増）と4ヶ月連続で前年を上回った。漁獲金額は、13億59百万円（同0.6%減）と8ヶ月連続で前年を下回った。

水揚げを魚種別にみると、主力のアジ4,571トン（同66.9%増）は6ヶ月連続で前年を上回った。サバ334トン（同79.6%増）、マイワシ1,997トン（同6.8倍）、ウルメイワシ764トン（同65.4%増）、片口イワシ192トン（同12.0倍）も前年を上回った。

9月より解禁となったベニズワイガニは789トン（同0.4%減）であった。



# 建設

## 【公共工事】 請負金額は2ヶ月連続で増加

9月の県内の公共工事の受注（西日本建設業保証鳥取支店の保証取扱）は、請負金額が123億32百万円（前年比42.2%増）となり2ヶ月連続で前年を上回り、件数も331件（同43.3%増）と8ヶ月連続で前年を上回った。

請負金額を発注者別にみると、市町村（同16.7%減）は前年比二桁減となったが、国（同93.7%増）と県（同36.7%増）は前年を上回った。

大型工事は、中国地方整備局の殿ダム建設第2期工事（鳥取市、16億97百万円）などだった。

## 【住宅着工】 総数は9ヶ月連続で減少

9月の県内の新設住宅着工戸数は、持家が12ヶ月連続で、分譲住宅も3ヶ月連続で前年を下回ったが、貸家は4ヶ月ぶりに前年を上回り、総数では169戸（前年比41.7%減）と9ヶ月連続で前年を下回った。

用途別では、持家が92戸（同35.7%減）と12ヶ月連続で、分譲住宅も1戸（同98.7%減）と3ヶ月連続で前年を下回ったが、貸家（給与住宅を含む）は76戸（同8.6%増）と4ヶ月ぶりに前年を上回った。

地区別では、貸家が増加した米子市と倉吉市は総数が前年を上回ったが、持家・貸家・分譲ともに減少した鳥取市、貸家が減少した境港市、持家が減少した郡部は総数が前年を下回った。

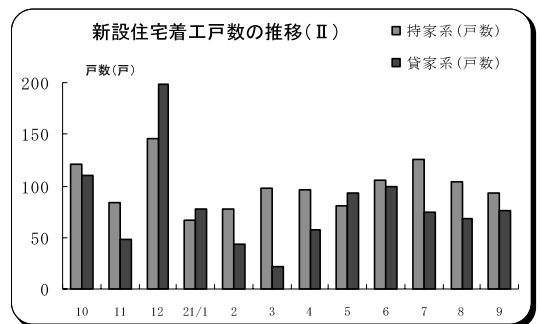
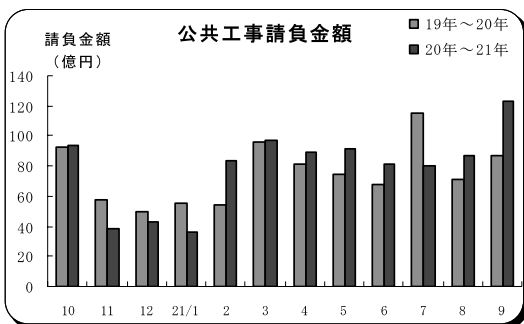
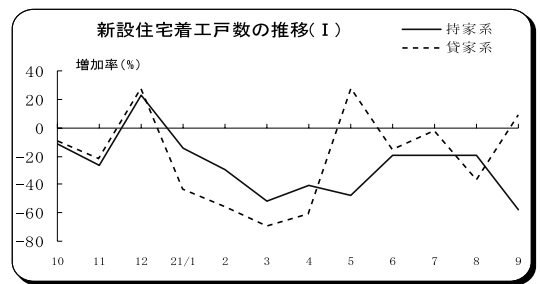
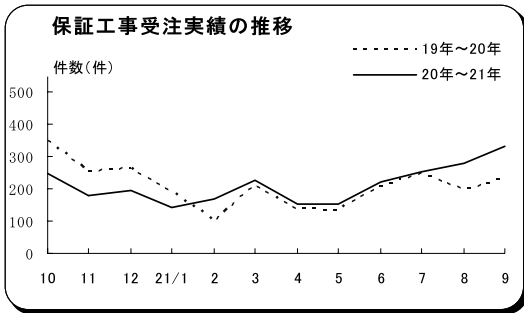
公共工事請負金額（平成21年4～9月）（単位=億円、%）

発注者別	前年同期比		地区別	前年同期比		工種別	前年同期比	
	金額	件数		金額	件数		金額	件数
国	186.4	▲28.7	鳥取	211.6	4.4	土木建築	391.6	8.9
独立行政法人等	18.6	▲73.9	八頭	60.3	47.4	電気	82.2	23.1
鳥取市	229.3	▲37.9	倉吉	88.4	▲10.9	管	29.1	30.7
町	109.6	1.3	米子	164.1	36.5	電	16.9	▲45.1
村	8.2	63.3	日野	27.7	▲15.1	その他	32.3	99.9
その他								
合計	552.1	11.4						

資料=西日本建設業保証(株)鳥取支店の「公共工事動向」

地区別新設住宅着工戸数（平成21年9月）（単位=戸、%）

	総数	前年同期比		分譲住宅	前年同期比			
		持家	貸家		持家	貸家		
合計	169	▲41.7	92	▲35.7	1	▲98.7	76	8.6
鳥取市	54	▲66.5	31	▲38.0	1	▲98.7	22	▲37.1
米子市	59	▲15.7	23	▲50.0	0	-	36	800.0
倉吉市	26	100.0	8	▲33.3	0	-	18	1,700.0
境港市	5	▲82.1	5	25.0	0	-	0	▲100.0
郡部	25	▲32.4	25	▲19.4	0	-	0	-



# 消 費

## 【百貨店売上】 18ヶ月連続で減少

9月の県内3百貨店の売上高は、14億54百万円（前年比12.7%減）と18ヶ月連続で前年を下回った。

品目別にみると、全品目で前年割れとなり、主力の衣料品（同14.5%減）は18ヶ月連続、身回品（同21.9%減）は20ヶ月連続、雑貨（同6.7%減）も13ヶ月連続で前年を下回った。さらに食料品（同5.5%減）は11ヶ月連続、家庭用品（同17.5%減）は4ヶ月連続、食堂・喫茶（同24.7%減）は27ヶ月連続で前年を下回った。

サービス他（同1.6%減）も2ヶ月連続で前年を下回った。

全国の売上高は前年比9.5%減となり19ヶ月連続、中国地区も6.4%減と27ヶ月連続でともに前年を下回った。

百貨店売上高

（単位=百万円,%）

	21年 9月	前年 同月比
合計	1,454	▲12.7
衣料品	655	▲14.5
身回品	118	▲21.9
雑貨	216	▲6.7
家庭用品	100	▲17.5
食料品	304	▲5.5
食堂・喫茶	38	▲24.7
サービス他	23	▲1.6

注：単位未満四捨五入

## 【自動車販売】 3ヶ月連続で増加

9月の新車販売台数（軽自動車を含む）は、乗用車が4ヶ月連続で前年を上回ったが、軽自動車は3ヶ月ぶりに前年を下回り、合計では2,454台（前年比3.9%増）と3ヶ月連続で前年を上回った。

車種別にみると、乗用車は1,225台（同19.7%増）と4ヶ月連続で前年を上回った。内訳は、普通車511台（同31.7%増）、小型車714台（同12.4%増）とともに4ヶ月連続で前年を上回った。貨物車等は99台（同25.0%減）

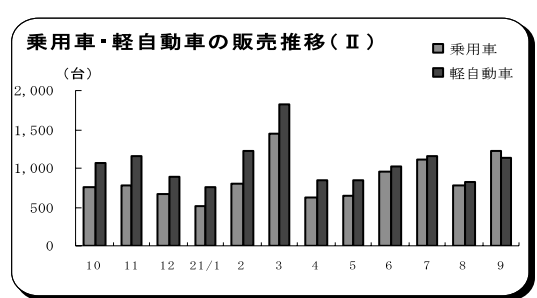
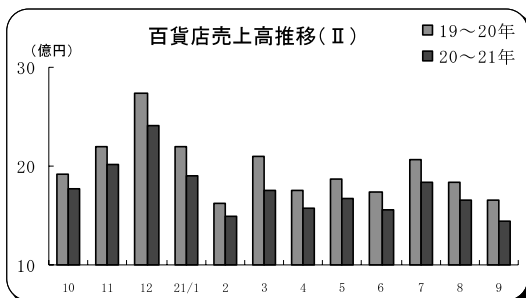
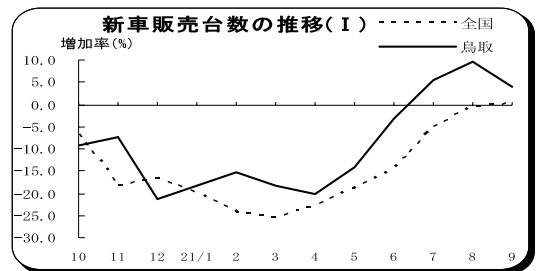
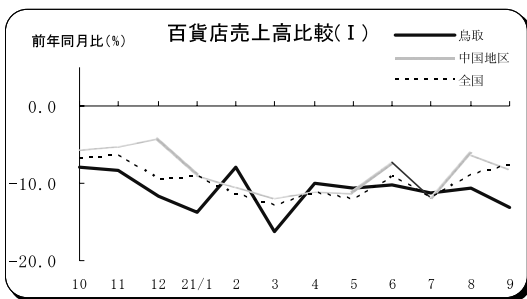
と12ヶ月連続で、バスは3台（同40.0%減）と2ヶ月ぶりに前年割れとなり、軽自動車は1,127台（同6.2%減）と3ヶ月ぶりに前年を下回った。中古車も349台（同21.6%増）と9ヶ月連続で前年を上回った。

自動車販売台数

（単位=台,%）

	21年 9月	前年 同月比
新車合計	2,454	3.9
乗用車	1,225	19.7
普通車	511	31.7
小型車	714	12.4
貨物車等	99	▲25.0
バス	3	▲40.0
軽自動車	1,127	▲6.2
中古登録車	349	21.6

資料 = 鳥取県自動車販売店協会



# 雇 用

～有効求人倍率は8ヶ月連続で0.4倍台～

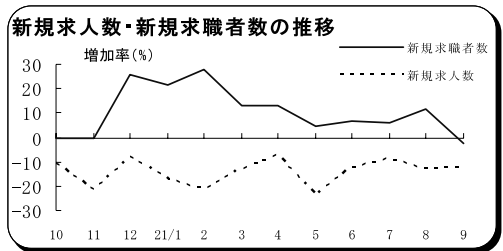
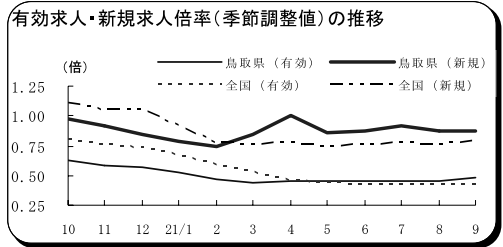
9月の県内の職業紹介状況を見ると、新規求人数は前年比で24ヶ月連続して減少し、新規求職者数も10ヶ月ぶりに減少した。新規求人数は3,256人（前年比12.5%減）、新規求職者数は3,372人（同2.7%減）だった。

新規求人倍率（季節調整値）は0.88倍で、前月と同水準だった。有効求人倍率（季節調整値）は0.48倍で、前月（0.46倍）より0.02ポイント上昇したが、8ヶ月連続で0.4倍台となった。

新規求人数の一般は1,978人（前年比289人12.7%減）で、業種別では情報通信業（同73人68.9%減）建設業（同54人20.7%減）や運輸・郵便業（同51人30.5%減）などの業種で減少した。パートの新規求人数は1,278人（同176人12.1%減）で、卸・小売業（同122人31.7%減）や宿泊・飲食サービス業（同44人12.0%減）などの業種で減少した。雇用保険の受給者実人員は4,845人（同17.2%増）と

なり11ヶ月連続で前年を上回った。

雇用調整助成金計画届受理状況（9月、休業対象）も249事業所、5,161人と依然として高止まりしている。



# 企 業 倒 産

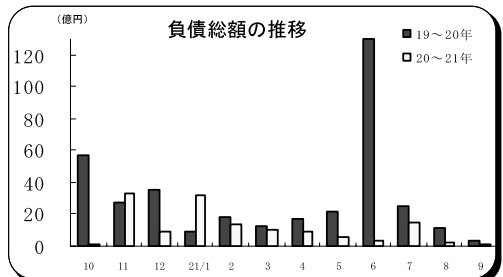
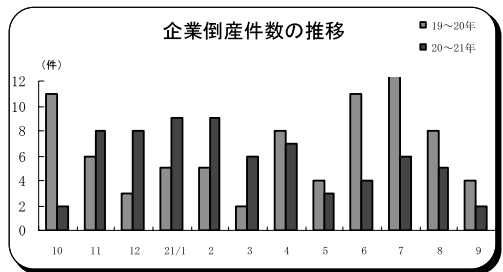
～倒産件数、負債総額とも減少～

9月の県内企業の倒産（東京商工リサーチ鳥取・米子支店調べ、負債総額1千万円以上）は、件数が2件（前年比50.0%減）と6ヶ月連続で前年比減少し、負債総額も1億60百万円（同57.9%減）と8ヶ月連続で前年を下回った。

前月との比較では、件数は3件（前月比60.0%減）減少し、負債総額も68百万円（同29.8%減）減少した。

業種別では2件とも建設業で、原因別では、2件とも販売不振で、地区別では、県東部地区1件、中部地区が各1件だった。

うち大口倒産（負債総額1億円以上）は1件であった。



9月の企業倒産

（金額単位=百万円）

業 種	所在地	負債額	倒産原因
建設業	八頭郡	40	販売不振
建設業	東伯郡	120	販売不振

資料=㈱東京商工リサーチ鳥取・米子支店

## 国 内 経 済 指 標

	実質国内 総生産 (季調済)	機械受注額 (船舶・電 力を除く 需)	建設工事 注 受 (50社)	所定外 労働時間 (製造業)	全 国 百 貨 販 売 額	貿易通関額		外国為替 相場 米ドル 直物終値	基準割引 率 および 金利	長期プライムレート			
						輸出	輸入			実施日	利率	実施日	利率
						億	円			円/ドル	年月日	年%	年月日
17年	2.3	5.6	▲ 1.0	▲ 0.4	▲ 0.5	656,565	569,494	117.48	3.7.1	5.50	20.2.8	2.15	
18年	2.3	2.0	3.3	3.5	▲ 0.7	752,462	673,443	118.92	3.11.14	5.00	20.3.11	2.10	
19年	1.8	▲ 3.0	1.6	0.9	▲ 0.7	839,314	731,359	113.12	3.12.30	4.50	20.5.9	2.40	
20年	r▲3.5	▲ 14.1	▲ 12.3	▲ 6.3	▲ 4.2	810,181	789,548	90.28	4.4.1	3.75	20.6.10	2.45	
9		▲ 4.2	10.3	▲ 6.5	▲ 4.6	73,613	72,703	104.76	4.7.27	3.25	20.7.10	2.40	
10	r▲3.0	▲ 15.5	47.2	▲ 9.0	▲ 6.9	69,148	69,900	97.01	5.2.4	2.50	20.8.8	2.25	
11		▲ 27.7	▲ 12.5	▲ 19.4	▲ 6.4	53,235	55,510	95.31	5.9.21	1.75	20.9.10	2.30	
12		▲ 26.8	▲ 27.3	▲ 30.4	▲ 9.6	48,305	52,527	90.28	7.4.14	1.00	20.10.10	2.35	
21.1		▲ 39.5	▲ 38.3	▲ 40.7	▲ 9.2	34,804	44,364	89.51	7.9.8	0.50	20.11.11	2.40	
2	r▲3.2	▲ 30.1	▲ 24.9	▲ 50.2	▲ 11.4	35,264	34,437	97.87	13.1.4	0.50	21.1.9	2.25	
3		▲ 22.2	▲ 37.8	▲ 50.8	▲ 12.9	41,838	41,747	98.31	13.2.13	0.35	21.4.10	2.30	
4		▲ 32.8	▲ 25.9	▲ 46.8	▲ 11.3	41,958	41,295	97.67	13.3.1	0.25	21.5.8	2.10	
5	r 0.7	▲ 38.3	▲ 41.9	▲ 42.2	▲ 12.1	40,204	37,235	96.45	13.9.19	0.10	21.7.10	1.90	
6		▲ 29.7	▲ 28.0	▲ 40.5	▲ 9.1	45,995	40,937	95.56	18.7.14	0.40	21.8.11	1.95	
7		▲ 34.8	▲ 42.8	▲ 34.6	▲ 11.8	48,440	r 44,665	95.61	19.2.21	0.75	21.9.10	1.80	
8	p 1.2	▲ 26.5	▲ 25.2	▲ 28.5	▲ 8.9	45,104	p 43,271	92.78	20.10.31	0.50	21.10.9	1.70	
9		▲ 22.0	▲ 14.0	▲ 24.3	▲ 7.8	51,102	p 45,849	89.76	20.12.19	0.30	21.11.10	1.85	
調査機関	内閣府	国土交通省	厚生労働省	経済産業省	財務省	日本銀行		みずほコーポレート銀行					

pは速報値、rは修正値

※週及改定有

日本銀行の変更に伴うもの

## 鳥 取 県 経 済 指 標 (1)

単 位	推計人口 (注1)	推 計 世 帯 数 (注1)	景気動向指数			電 力 消 費 量				公共工事保証実績		
			先 指	一 指	遅 指	総 数	前年比	大口電力	前年比	件 数	請負金額	前年比
17年	607,012	209,541				3,858.7	1.5	919.4	▲ 0.4	3,461	119,352	▲ 6.2
18年	603,987	212,177				3,912.5	1.4	917.9	▲ 0.2	3,012	109,614	▲ 8.2
19年	599,830	213,383				3,894.2	▲ 0.5	939.9	2.4	2,646	90,600	▲ 17.3
20年	594,915	213,930				3,952.3	1.5	979.9	4.3	2,274	87,650	▲ 3.3
9	595,184	213,924	25.0	50.0	33.3	341.3	▲ 8.2	86.3	5.6	231	8,672	14.9
10	594,915	213,930	37.5	12.5	16.7	309.9	▲ 2.5	84.9	1.5	247	9,337	1.2
11	594,763	214,105	12.5	25.0	33.3	303.4	▲ 2.4	75.9	▲ 6.1	180	3,882	▲ 33.7
12	594,661	214,255	12.5	0.0	25.0	309.5	▲ 6.0	73.0	▲ 9.4	197	4,276	▲ 13.1
21.1	594,437	214,241	6.3	0.0	25.0	355.6	0.0	69.4	▲ 7.8	144	3,648	▲ 34.2
2	594,058	214,214	12.5	12.5	33.3	344.5	▲ 6.7	63.8	▲ 16.8	169	8,356	53.1
3	593,702	214,174	25.0	12.5	33.3	329.0	▲ 6.2	68.7	▲ 16.5	230	9,709	0.7
4	591,611	213,429	37.5	50.0	0.0	312.9	▲ 1.4	70.6	▲ 9.7	155	8,948	10.8
5	591,906	214,588	75.0	68.8	0.0	280.9	▲ 4.9	70.0	▲ 11.2	155	9,090	22.2
6	591,740	214,699	87.5	100.0	60.0	283.0	▲ 5.8	78.0	▲ 12.1	224	8,178	21.5
7	591,550	214,861	87.5	87.5	40.0	319.5	0.6	86.1	▲ 7.0	254	7,966	▲ 30.7
8	591,449	214,986	87.5	100.0	40.0	340.8	▲ 10.8	84.3	▲ 3.5	282	8,695	21.4
9	591,406	215,033				320.8	▲ 6.0	81.3	▲ 5.7	331	12,332	42.2
調査機関	鳥 取 県 統 計 課					中国電力(株)鳥取支店				西日本建設業保証(株)		

注1：年別は10月1日現在、月別は1日現在。

鳥 取 県 経 済 指 標 (2)

単 位	出荷指数 (注1)	在庫指数 (注1)	新 設 住 宅 着 工						百貨店売上高		スーパー売上高 (注2)	
			総 数		持 家 (分譲を含む)		貸 家 (給付を含む)		県内3 百貨店	県内14社	前年比 (既存店)	
			戸	前年比 %	戸	前年比 %	戸	前年比 %	百万円	前年比 %	百万円	前年比 %
17年	▲14.2	▲7.9	4,168	▲12.4	2,193	15.8	1,975	▲31.1	26,246	▲2.5	42,939	▲3.5
18年	2.4	6.4	3,908	▲6.2	2,231	1.7	1,677	▲15.1	25,813	▲1.6	40,648	▲1.7
19年	▲6.1	▲6.8	3,205	▲18.0	1,837	▲17.7	1,368	▲18.4	24,806	▲3.9	41,239	1.5
20年	▲6.0	6.6	2,954	▲7.8	1,694	▲7.8	1,260	▲7.9	23,029	▲7.2	39,883	▲0.7
9	5.4	▲1.3	290	28.9	220	25.7	70	40.0	1,661	▲6.0	2,799	▲1.8
10	▲5.4	4.9	231	▲10.8	121	▲11.7	110	▲9.8	1,770	▲8.0	2,895	▲13.6
11	▲15.6	2.0	132	▲25.0	84	▲27.0	48	▲21.3	2,017	▲8.4	3,324	3.1
12	▲13.6	6.6	344	25.5	145	22.9	199	27.6	2,413	▲11.6	3,701	▲4.0
21. 1	▲23.8	2.8	143	▲32.9	66	▲14.3	77	▲43.4	1,895	▲13.8	3,812	▲6.1
2	▲33.0	0.3	121	▲42.1	77	▲29.4	44	▲56.0	1,494	▲7.9	2,792	▲7.8
3	▲21.9	▲3.4	119	▲56.3	98	▲51.7	21	▲69.6	1,758	▲16.6	2,858	▲8.7
4	▲17.6	1.2	154	▲50.6	96	▲40.7	58	▲61.3	1,574	▲10.3	3,171	▲5.7
5	▲21.0	▲0.6	174	▲24.0	81	▲48.1	93	27.4	1,673	▲10.9	3,152	▲5.5
6	▲9.0	▲3.0	206	▲17.9	106	▲19.1	100	▲16.7	1,555	▲10.5	2,938	▲6.6
7	▲10.7	▲2.6	201	▲14.1	126	▲19.7	75	▲2.6	1,829	▲11.2	3,793	▲6.0
8	▲8.3	▲4.4	172	▲27.4	104	▲19.4	68	▲37.0	1,649	▲10.6	4,142	▲8.2
9	▲6.6	▲1.0	169	▲41.7	93	▲57.7	76	8.6	1,454	▲12.7	p	5.9
調査機関	鳥取県統計課		国 土 交 通 省						当 行	鳥取県統計課		

注1：鳥取県鉱工業指数

注2：スーパー売上高のp(速報値)は中国経済産業局調べ

鳥 取 県 経 済 指 標 (3)

単 位	新 車 販 売				中古車販売		消費者物価指数 <sup>(注3)</sup>		求 人 倍 率		常用雇用指数	
	乗 用 車		軽自動車		新規登録	前年比	鳥 取 市	前年比	新 規	有 効	事業所規模 30人以上	前年比
	台	前年比 %	台	前年比 %	台	前年比 %	17年=100	前年比 %	倍 (季節調整済)	倍	17年=100	前年比 %
17年	14,163	▲3.4	15,013	▲2.6	5,048	▲2.1	100.0	▲0.2	1.20	0.77	100.0	11.7
18年	12,927	▲8.7	15,513	3.3	4,861	▲3.7	99.5	▲0.5	1.21	0.79	99.2	▲0.8
19年	11,923	▲7.8	14,492	▲6.6	4,393	▲9.6	99.3	▲0.2	1.19	0.75	95.6	▲3.6
20年	11,091	▲7.0	13,613	▲6.1	3,859	▲12.2	101.2	1.9	1.07	0.67	96.5	0.9
9	1,023	▲11.0	1,201	▲4.1	287	▲17.1	102.2	2.9	1.03	0.67	97.0	1.0
10	753	▲19.6	1,065	▲5.7	307	▲13.5	102.2	2.7	0.98	0.63	96.8	0.9
11	773	▲22.2	1,148	8.7	287	▲21.8	101.4	1.6	0.91	0.59	96.7	1.0
12	657	▲13.2	883	▲24.9	287	▲3.7	100.6	0.5	0.84	0.57	96.4	0.7
21. 1	513	▲25.2	762	▲15.1	221	2.3	100.2	0.1	0.79	0.53	96.7	0.8
2	804	▲24.4	1,217	▲5.9	349	19.9	100.3	0.5	0.74	0.47	95.8	▲0.2
3	1,450	▲25.8	1,815	▲10.3	565	23.1	100.4	0.4	0.85	0.44	93.7	▲1.9
4	634	▲26.5	853	▲11.3	501	24.3	100.3	0.1	1.00	0.46	96.0	▲0.4
5	640	▲14.2	842	▲10.5	351	2.0	100.2	▲0.9	0.86	0.46	96.3	▲0.2
6	948	5.7	1,021	▲5.6	382	8.5	100.1	▲1.7	0.87	0.45	96.2	▲0.2
7	1,106	9.6	1,156	4.5	417	16.5	100.0	▲2.3	0.91	0.46	95.9	▲1.3
8	780	18.9	820	5.5	299	11.6	99.9	▲2.5	0.88	0.46	95.8	▲1.3
9	1,225	19.7	1,127	▲6.2	349	21.6	100.0	▲2.2	0.88	0.48		
調査機関	鳥 取 県 自 動 車 販 売 店 協 会						鳥取県統計課		鳥 取 労 働 局		鳥取県統計課	

注3：生鮮食料品を除く総合



鳥 取 県 経 済 指 標 (4)

単 位	勤労者世帯消費支出 (注1)		常用労働者1人平均月間 現金給与総額 (事業所規模 30人以上)		通関実績 (境税関支署管内)				境 港 漁 獲 実 績			
	円	%	円	%	輸 出 百万円	前年比 %	輸 入 百万円	前年比 %	数 量 ト ン	前年比 %	金 額 百万円	前年比 %
17 年	291,503	3.2	308,546	▲ 0.1	46,906	10.7	46,900	▲ 1.8	95,687	▲ 17.5	17,967	▲ 2.9
18 年	298,936	2.5	307,458	▲ 0.3	57,333	22.2	56,199	19.8	103,147	7.8	19,108	6.4
19 年	293,925	▲ 1.7	304,452	▲ 0.4	73,362	28.0	55,576	▲ 1.1	117,176	13.6	21,183	10.9
20 年	283,792	▲ 3.4	306,564	▲ 0.3	74,054	0.9	59,373	6.8	107,212	▲ 8.5	20,846	▲ 1.6
9	269,844	▲ 9.4	252,547	▲ 1.5	5,699	▲ 5.2	5,229	27.8	7,534	▲ 7.5	1,367	▲ 8.2
10	282,104	2.3	250,866	▲ 1.5	6,249	8.0	3,970	6.1	11,375	▲ 11.0	1,538	▲ 13.4
11	236,131	3.5	262,484	▲ 2.5	4,524	▲ 31.9	3,165	▲ 31.1	11,337	▲ 6.1	1,814	▲ 14.7
12	289,148	▲ 6.2	566,869	1.7	3,100	▲ 52.2	3,337	▲ 23.6	12,606	13.4	1,900	▲ 19.2
21. 1	249,474	▲ 10.8	247,209	▲ 7.6	2,432	▲ 58.6	2,914	▲ 37.5	9,694	71.3	1,418	1.8
2	263,433	▲ 4.8	239,433	▲ 4.6	2,017	▲ 70.3	1,556	▲ 64.2	7,403	▲ 9.2	1,286	▲ 22.7
3	297,235	▲ 7.8	242,025	▲ 3.5	2,652	▲ 61.4	2,474	▲ 43.4	11,304	▲ 23.3	1,207	▲ 30.7
4	326,055	8.8	244,358	▲ 2.9	3,053	▲ 54.7	2,050	▲ 51.4	10,569	9.2	1,217	▲ 14.8
5	252,517	▲ 8.8	237,232	▲ 6.5	2,657	▲ 59.5	2,671	▲ 50.3	8,678	▲ 2.9	1,249	▲ 22.9
6	336,300	8.5	376,670	▲ 10.2	2,907	▲ 60.5	3,101	▲ 73.3	6,654	2.2	1,632	▲ 52.7
7	297,337	9.9	344,388	▲ 4.1	3,653	▲ 50.0	2,856	▲ 31.7	8,565	41.3	1,681	▲ 9.7
8	301,148	3.0	251,261	▲ 4.0	3,917	▲ 44.2	3,341	▲ 33.8	7,333	58.6	887	▲ 16.8
9	248,832	▲ 7.8			3,586	▲ 37.1	2,758	▲ 47.2	9,959	32.2	1,359	▲ 0.6
調査機関	総務省統計局		鳥取県統計課		境 税 関 支 署				(株)境港水産振興協会			

※注1：月平均、農林漁業世帯含む世帯。

鳥 取 県 経 済 指 標 (5)

単 位	鳥取県銀行協会 会員銀行				不 渡 手 形				企 業 倒 産			
	預 金 億 円	前年比 %	貸 出 金 億 円	前年比 %	枚 数 枚	前年比 %	金 額 百万円	前年比 %	件 数 件	前年比 %	負債総額 百万円	前年比 %
17 年	18,339	0.8	11,688	1.6	432	▲ 31.1	269	▲ 60.2	39	▲ 27.8	11,841	▲ 18.4
18 年	18,470	0.7	11,304	▲ 3.3	659	52.5	407	51.1	67	71.8	27,766	134.5
19 年	18,870	2.2	11,259	▲ 0.4	606	▲ 8.0	482	18.5	52	▲ 22.4	21,034	▲ 24.8
20 年	18,809	▲ 0.3	10,976	▲ 2.5	955	57.6	1,123	133.0	79	51.9	29,159	38.6
9	18,408	▲ 1.7	10,955	▲ 2.0	97	106.4	109	233.6	4	100.0	380	▲ 33.3
10	18,336	▲ 0.3	10,917	▲ 1.7	71	22.4	56	▲ 8.0	2	▲ 81.8	130	▲ 97.7
11	18,638	0.2	10,870	▲ 2.2	29	▲ 65.5	18	▲ 62.0	8	33.3	3,265	21.1
12	18,809	▲ 0.3	10,976	▲ 2.5	89	93.5	70	203.8	8	166.7	922	▲ 73.5
21. 1	18,654	▲ 0.1	10,919	▲ 2.1	61	▲ 23.8	50	10.6	9	80.0	3,199	232.5
2	18,729	0.6	11,028	▲ 1.1	42	▲ 44.0	59	14.6	9	80.0	1,402	▲ 23.0
3	18,737	0.3	11,196	▲ 0.3	93	132.5	144	273.1	6	200.0	1,075	▲ 11.4
4	18,957	2.7	10,965	▲ 0.9	58	23.4	90	56.1	7	▲ 12.5	965	▲ 43.9
5	19,194	2.8	11,145	0.8	17	▲ 77.9	20	85.3	3	▲ 25.0	550	▲ 74.9
6	19,634	2.9	11,108	1.4	46	▲ 80.2	32	▲ 91.0	4	▲ 63.6	310	▲ 97.6
7	19,411	3.2	11,094	1.1	37	▲ 56.5	41	▲ 71.2	6	▲ 57.1	1,510	▲ 38.4
8	19,518	3.1	11,080	1.2	45	36.4	43	▲ 10.5	5	▲ 37.5	228	▲ 79.6
9	19,240	4.5	11,015	0.5	55	▲ 43.3	70	▲ 35.5	2	▲ 50.0	160	▲ 57.9
調査機関	鳥 取 県 銀 行 協 会				県 内 ( 3 市 ) 手 形 交 換 所				(株)東京商工リサーチ鳥取支店			

# 経 済 日 誌

2009年9月

## 鳥 取 県 内

- 1日 日本海のベニズワイガニ漁が解禁され、境漁港では初めて新造された省エネ型のカニかご漁船を含む11隻が出港した。
- 1日 気象庁の今夏（6～8月）の天候まとめでは、山陰の日照時間は平年の70%前後で、鳥取市では昨年15日あった最高気温35度以上の猛暑日が29年ぶりに1日もなかった。
- 1日 鳥取県立厚生病院は、県内の病院で初めて、助産師が中心となって分娩や産後ケアに当たる院内助産システムを開始した。
- 7日 鳥取県は、総額146億4900万円の9月一般会計補正予算案を発表した。経済対策交付金など国の追加経済対策に伴う国庫支出金を積極的に財源として充て、9月補正額では過去3番目に次ぐ規模となった。
- 16日 三洋電機コンシューマエレクトロニクスは、オランダの専門メーカー「トムトム」と主力のカーナビゲーション事業で提携した。
- 17日 鳥取県は、7月1日現在の県内地価の調査結果を公表した。県全体の変動率はマイナス4.1%と11年連続で下落し、下落幅は5年ぶりに拡大に転じた。
- 20日 秋の大型連休中に、鳥取市の「砂の美術館」は、カップルや親子連れ、団体客でにぎわい、来場者数が1万人を超えた。
- 24日 鳩山新政権が本年度補正予算の一部を執行停止する方針を示したことについて、鳥取県は交付金142億円、基金224億円、公共事業96億円など、最大計477億円が執行停止の可能性があることを明らかにした。
- 24日 米子市は中心市街地をエリアとする都市再生整備計画の素案を明らかにした。歩道のバリアフリー化など4事業を盛り込み、事業費は計約1億8千万円。来年度から4年間で整備する。

## 国内・海外

- 1日 第45回衆院選は8月30日投票され、民主党が308議席を獲得し圧勝、政権交代が確定した。自民党は300議席から119議席に落ち込む歴史的惨敗で初めて衆院第1党の座を明け渡した。
- 8日 OECDは、加盟国の06年GDPに占める教育費の公財政支出割合について調査結果を公表した。比較可能な28カ国の中で日本は3.3%と下から2番目だった。
- 11日 内閣府が発表した4～6月期の国内総生産（GDP、季節調整値）の改定値は、物価変動を除いた実質で前期（1～3月期）比0.6%増、年率換算で2.3%増となり、速報値（0.9%増、年率換算で3.7%増）から下方修正された。設備投資と在庫の削減を新たに反映させた。
- 15日 100歳以上の高齢者が9月15日時点で過去最多の4万399人に上り、初めて4万人を突破したことが厚生労働省の調査で分かった。男女ともに過去最多で女性が全体の約86.5%。
- 16日 民主党の鳩山代表は衆参両院本会議で第93代、60人目の首相に選出され新内閣の顔ぶれを決定した。
- 17日 前原国土交通相は群馬県「ハツ場ダム」と熊本県「川辺川ダム」の建設事業を中止する考えを表明した。全国で建設中または計画段階にある直轄ダムなどについて事業継続が妥当か見直す考えであり、鳥取市国府町で建設中の「殿ダム」も含まれている。
- 22日 鳩山首相は、ニューヨークで開催された国連気候変動サミットで、温室効果ガス排出について2020年度までに1990年比で25%削減を目指す中期目標を表明した。